

ウポボイ オロワノ

2026.08.31

歴史・文化 # アイヌ文化

アイヌ民族の木綿衣「ルウンペ」

アイヌ民族の伝統的木綿衣

アイヌ民族の伝統的な衣服と聞くと、多くの方が「アットゥシ（樹皮衣）」を思い浮かべるかもしれません。しかし、2026年9月19日から11月23日まで開催する第12回特別展示「コソントェルウンペ」にあわせて、今回は木綿衣の一つである「ルウンペ」をご紹介します。

アイヌ民族の衣服の名称には地域や作り手による違いがあります。ここでは、私が製作技術を教わった方々から学んだ呼び方を使用します。

木綿衣は、製作技法によって次のように大きく三つに分けられます。

1. テープ状に裂いた布を文様になるよう折ったり曲げたりしながら縫い付け、その上から糸で刺繍を施したものをルウンペやチカラカラベと呼びます。



ルウンペ



チカラカラベ

2. 幅の広い布を文様の形に切り抜きながら縫い付け、その上から糸で刺繍を施したものをカバラミプと呼びます。



カバラミプ

3. 布を縫い付けず、文様を糸だけで刺繍したものをチチリと呼びます。

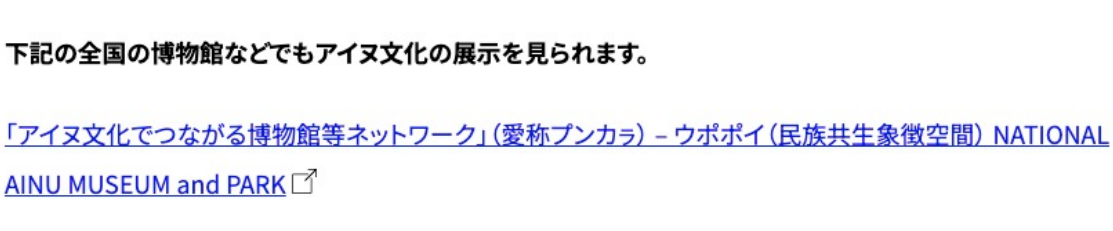


チチリ

※上記の3つの技法を2つ以上合わせた衣服もあります。

ルウンペの特徴

ルウンペは、衣服を仕立てた後にテープ状の布を縫い付け、さらに糸で刺繍を施して仕上げる木綿衣です。衣服の生地には木綿や絹などが使われ、文様に用いる布には木綿や絹、ウールなどが使用されます。また、刺繍に用いる糸には木綿や絹のほか、イラクサの繊維から作られた糸が使われることもあります。文様の縫い方には、作り手それぞれの工夫や特徴が見られます。テープ状の布は、外側を縫い付け、その後内側を縫い進めますが、その縫い方は1つだけではなく、決まった方法があるわけではありません。例えば、「コ」の字形の文様の直角部分では、①縫い進める方向の布を上に乗ねる方法、②縫い進める方向の布を下に乗ねる方法、③「コ」の字の上下の布は下、縦の布は上になるように縫う方法、④特に決まりを設けず、その都度判断して縫う方法などがあります。ちなみに、私は①の方法で縫います。このような違いは一見すると小さなことのようにですが、一着の衣服には作り手ごとの工夫やこだわりが込められています。第12回特別展示では、複数のルウンペを展示していますので、製作技術や文様の違いについて、博物館へ足を運んでご覧いただければ幸いです。



- ①赤い矢印の方向に縫い進め ②赤い矢印の方向に縫い進め ③Aの布がBとCの布の上になる。
Aの布がBの布の上になる。 Aの布がBの布の下になる。

下記の全国の博物館などでもアイヌ文化の展示を見られます。

[「アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク」\(愛称ブンカラ\) - ウポボイ\(民族共生象徴空間\) NATIONAL AINU MUSEUM and PARK](#)

案内人



北嶋イサイカ
はじめてまして。ウポボイ内の国立アイヌ民族博物館職員の北嶋イサイカです。
私は浦河町出身のアイヌ民族で、20年ほど前に地元の保存会でアイヌ文様の刺繍を学び始め、その後伝承者の方々から製作技術を学びました。また、以前JR北海道の車内誌で連載されていた『ソノコdeソノコ』の執筆者の一人である本田優子教授が2010年に設立した札幌大学ウレンバクラブで、アイヌ文化を学びました。
私は研究者というよりも、実際に手を動かしながら技術を学び、ものづくりに携わってきた技術者です。現在は当館で、アイヌ民族の木綿衣などの製作技術について調査・研究に取り組んでいます。

INFORMATION

ウポボイ（民族共生象徴空間）
ウポボイは日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・創造等の拠点となるナショナルセンターです。豊かな自然に抱かれたポロト湖のほとりで、アイヌ文化の多彩な魅力に触れることができます。愛称「ウポボイ」は、アイヌ語で「(おおせいで) 歌うこと」を意味します。

住所

白老郡白老町若草町2丁目3
[Google Map](#)

電話番号

0144-82-3914

営業時間

9:00～17:00 (時季により変動あり)
※詳しくはウポボイ公式WEBサイトを確認

閉園日

月曜日および年末年始 (12/29～1/3)
※月曜が祝日または休日の場合は翌日以降の平日に閉園
※特別閉園日・閉園日あり

料金

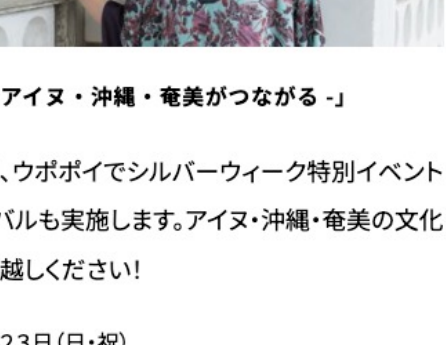
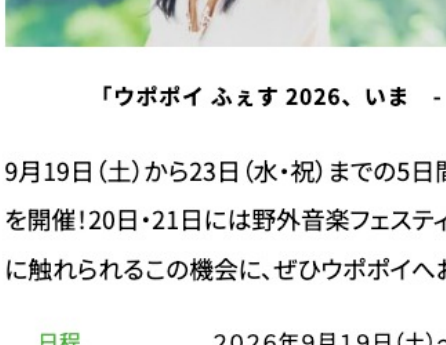
一般1,200円、高校生600円、中学生以下無料
※20名以上に適用する団体料金あり
※有料の体験プログラムや博物館の特別展示の料金を除く

アクセス

JR白老駅から徒歩約10分

関連リンク

[公式サイト](#)



「ウポボイ ふえす 2026. いま - アイヌ・沖縄・奄美がつながる -」

9月19日(土)から23日(水・祝)までの5日間、ウポボイでシルバーク特別イベントを開催!20日・21日には野外音楽フェスティバルも実施します。アイヌ・沖縄・奄美の文化に触れられるこの機会に、ぜひウポボイへお越しください!

日程

2026年9月19日(土)～23日(日・祝)
9:00～18:00

野外フェスティバル

2026年9月20日(日)～21日(月・祝)

出演予定アーティスト

Marewre and Oki nincup
元ちとせ 夏川りみ

詳細はこちら

※内容は変更となる場合があります。
※2026年9月時の情報です。

© 公益財団法人アイヌ民族文化財団

※情報は取材時のものです。最新情報は各公式サイト等をご確認ください。



ウポボイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間



イランカラッペ
「こんにちは」から始めるよう。

[ウポボイ オロワノ 記事一覧はこちら](#)

この記事をシェアする

